

令和2年度 第1回 学校運営協議会 議事録

校名	府立富田林高等学校 府立富田林中学校
校長名	高等学校長 栗山 悟 中学校長 大門 和喜

開催日時	令和2年7月10日(金) 15:00 ~ 17:00
開催場所	府立富田林中学校・高等学校 岸本記念館アゴラ
出席者(委員)	津田会長、森田副会長*、大谷副会長、金銅委員、笠原委員*、易委員、橋本委員 (*オンライン出席)
出席者(学校)	栗山高校校長、大門中学校長、市口高校教頭、岡本中学教頭、松井事務部長、他 事務局員
傍聴者	
協議資料	「富田林中高一貫校」の設立についての要望書、 「スマートスクールモデル校指定、新型コロナ禍への対応」、 教科用図書選定資料、「富校版コミュニティ・スクール」、「学校案内」
備考	

議題等(次第順)

- ・スマートスクールモデル校指定に伴う学校経営計画の修正
- ・令和2年度当初新型コロナウイルス関連対応
- ・リーフレット「富校版コミュニティ・スクール」
- ・令和2年度コミュニティ・スクールの取組み  
広域外部サポーター(同窓会・企業・大学・自治体・NPO等)との協働による教育活動の推進
- ・教科用図書選定
- ・その他 (中学の制服制度、等)

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 学校経営計画の修正 → 承認
- 年度当初の新型コロナウイルス対応について
  - ・情報・教材の提供等、的確な対応であった。
  - ・教材送付やワイヤレスルーターの提供にコミュニティ・スクールの仕組みを有効活用している。
- リーフレット「富校版コミュニティ・スクール」について
  - ・立派なものがあった。
- 広域外部サポーター(同窓会・企業・大学・自治体・NPO等)との協働による教育活動の推進について
  - ・運営協議会委員・各種コーディネーター・教員で構成する「コミュニティ・スクール・コーディネーター会議」が発足し、まだまだ試験的ではあるが一つの動きが出来た。
  - ・今後はコミュニティ・スクールならではの探究活動を模索していただきたい。
- 教科用図書選定について
  - ・中学における「教育課程の先取り」と「学習指導要領の改訂」のずれに教科ごとに上手く対応している。
- 以下の点について情報共有
  - ・中学で、制服制度に関してLGBTの観点も含めて検討をする組織をつくる。
  - ・地域学校協働本部がフリースクールを立ち上げ、中学3年生が1名通っている。
  - ・他の不登校生徒の状況
  - ・中進生と高進生の融合状況
  - ・中学1年生に対するアンケート結果の経年変化
- 本協議会の今後について
  - ・現場で生じる諸問題に対して地域や本協議会がどう協力できるかについて議論していきたい。

次回の会議日程

日時	令和2年11月27日(金) 15:00~
会場	府立富田林中学校・高等学校 岸本記念館